

新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会の設置について

1. 趣旨

社会の変容等に伴う子どもと家庭を取り巻く今日的な課題に対応するため、新たな子ども家庭福祉のあり方について包括的に検討するとともに、その議論を踏まえた児童虐待の発生予防から自立支援までの一連の対策の更なる強化について検討するため専門委員会を設置する。

2. 構成等

- (1) 専門委員会委員は別紙のとおりとする。
- (2) 専門委員会には委員長を置く。
- (3) 専門委員会は、委員長が必要であると認めるときは、関係者の参加を求めることができる。
- (4) 専門委員会の庶務は、雇用均等・児童家庭局総務課が行う。

3. 主な検討事項

- (1) 今日的な課題に対応する子ども家庭福祉の基本理念について
- (2) 国、都道府県（児童相談所）、市町村の役割と責務の明確化について
- (3) 民間活用、アウトリーチ手法を含む妊娠期からの切れ目ない支援のあり方について
- (4) 児童虐待の予防及び初期対応について
- (5) 児童の保護・支援、親子関係の調整及び養子縁組、里親、施設等による自立に向けた取組について

4. その他

委員会は原則公開とする。

(別紙)

新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会 委員名簿

(五十音順、敬称略)

○委 員

- 秋山 千枝子 医療法人社団千実会あきやま子どもクリニック 理事長
泉谷 朋子 目白大学人間学部 助教
磯谷 文明 くれたけ法律事務所 弁護士
井上 登生 医療法人井上小児科医院 院長
岩佐 嘉彦 いぶき法律事務所 弁護士
岡井 崇 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
総合母子保健センター愛育病院 病院長
奥山 眞紀子 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 副院長、
こころの診療部長
加賀美 尤祥 社会福祉法人山梨立正光生園 理事長
山梨県立大学人間福祉学部 特任教授
加藤 曜子 流通科学大学人間社会学部 教授
木ノ内 博道 公益財団法人全国里親会 副会長
草間 吉夫 東北福祉大学 特任教授
作本 和美 福岡県志免町健康課 課長
笹井 康治 沼津市市民福祉部こども家庭課
佐藤 拓代 地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪府立母子保健総合医療センター母子保健情報センター長
塩田 規子 社会福祉法人救世軍世光寮 副施設長
菅野 道英 滋賀県彦根子ども家庭相談センター 所長
辰田 雄一 東京都八王子児童相談所 所長
中板 育美 公益社団法人日本看護協会 常任理事
西澤 哲 山梨県立大学人間福祉学部 教授
浜田 真樹 浜田・木村法律事務所 弁護士
平井 誠敏 全国自立援助ホーム協議会 副会長
全国児童家庭支援センター協議会 会長
平田 ルリ子 全国乳児福祉協議会 会長
藤川 澄代 社会福祉法人大阪児童福祉事業協会アフターケア事業部 部長
藤林 武史 福岡市こども総合相談センター 所長
藤平 達三 浦安市こども家庭支援センター 所長

ト蔵 康行 日本ファミリーホーム協議会 会長
星 俊彦 全国自立援助ホーム協議会 会長
松原 康雄 明治学院大学社会学部教授
松本 伊智朗 北海道大学大学院教育学研究院 教授
武藤 素明 全国児童養護施設協議会 副会長
山田 不二子 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン 理事長

○オブザーバー

内閣府
総務省
法務省
文部科学省
警察庁

なお、テーマによって追加が有り得る。